

珍しい植物たち

阿寒湖の岸边には、通常は気候の温暖な地域や亜熱帯地方にのみ生息する品種の植物が自生しています。右の写真に写っている、苔の一種であるヤマトフデゴケ（学名：Campylopus japonicus Broth）や、一般的にスゲとして知られているテンツキ（学名：Fimbristylis dichotoma）などがその一例です。

亜寒帯地域である北海道ですが、地熱により通年暖かい地質が保たれているため、このような珍しい品種の植物が生き延びることができるのです。